

大分県立農業大学校

学校案内



Oita Prefectural Agricultural College

農業を学ぶ最高のフィールドが、ここにある。
目指せ！農業のスペシャリスト



農大で築く3つのキーワード

創造 農業経営への道のりは発想と実行力
こだわりとチャレンジ。素材は身近にある。

実践 農業はバーチャルではない実物作り。必要なのは確かな技術
生き物が相手。毎年顔が違う。着実さと汗が明日を築く。

自主 自然を知り、友を知り、世界を知る
迷いのないたくましさは未来につながる。

魅力ある農業実践教育

～ GAP手法の実践（導入）～

大分県立農業大学校では、農産物生産環境の改善と将来中核となり得る農業の担い手育成を目標にGAP手法を取り入れた農場経営を行っています。特に平成26年度からは、GAP講座を履修科目にするとともに、GAP実践・実習室を整備し、JGAP認証を取得しています。



～ スマート農業の実践 ～

令和4年度よりスマート農業概論の講座を新設すると共に、ドローンやGPS・モニター付きのトラクター及び管理機の操作実習を通して、スマート農業に関する知識や操作技術の習得を行っています。

◆PDCAサイクルにもとづくプロジェクト学習のすすめ方

計画(Plan)

1年次計画策定
2年生から1年生へのレクチャー

実践(Do)

栽培管理・調査
担当品目の管理実績や調査結果を記録

点検・評価(Check)

2年次中間検討
進捗状況を説明

見直し・改善(Action)

2年次成績発表
得られた成果と残された問題点を整理し発表





◆総合農産科 (水田・野菜コース)

水稲や麦類、豆類、露地野菜、施設野菜についての高い専門的知識と技術力の習得を図るとともに、より深化した経営や流通に関する学習を行います。入学後は、水田・露地野菜クラスと野菜クラスに分かれます。

◆総合農産科 (花きコース)

花きコースでは、キクやカーネーション、シクラメン、ホオズキの切り花や鉢ものと、ハボタンなどの切り花の染色、春・秋の苗ものの生産学習をしています。

農学部

教育目標

農学部は「進取研鑽」「実践創造」「友愛協調」を校訓として次代を担うための企業的農業経営に必要な知識、技術を習得させ、また、消費者ニーズに対応できる資質を養成し、農村地域の指導者としての教養を備え、国際情勢に対応できる国際性豊かな農業の担い手を養成します。

教育方針

1. 講義と実習の一貫性を持った実践的学習により、農業の一般的な知識と専門的な技術力、さらに応用力を養う。
2. 個々にプロジェクト課題を設定し、自らが責任を持って栽培、飼育することにより、研究心や創造力及び実践力を養う。
3. 先進農家等体験学習及び海外農業体験研修を通して、農業の担い手としての経営感覚や国際感覚を養う。
4. 寮生活を通して、将来にわたる人脈をつくとともに、社会人としての自主性、協調性、礼儀、規律を重んじる人間性を養う。

教育課程 (単位数)

区 分	講座数	単位数
教養科目	5	6
共通科目	32	29
専攻科目	14~19	64
合 計	56~61	99



◆総合農産科 (果樹コース)

ナシ、ブドウ、ブルーベリー等の落葉果樹と、ハウスみかん、カボス、中晩相等の常緑果樹栽培の学習に取り組み、美味しい果物づくりの技を磨いています。

◆総合畜産科

肉用牛では繁殖管理と肥育技術などを、乳用牛では搾乳に関する技術などを学習します。また、家畜人工授精師の免許の取得や、大型機械を用いた飼料の生産技術の習得により、即戦力となりうる畜産技術者の育成を目指しています。

履修科目

一般教養科目

経済活動と法律／くらしとことば／現代社会と文化／農業と化学／体育

専門共通科目

情報処理1／情報処理2／農業総論／農業機械／農業機械実習／土壌肥料／農業政策総論／農畜産物流通／環境保全型農業／農業気象／農業簿記基礎／GAP／スマート農業概論

専門選択科目

農業数学／フラワーデザイン／応用英語／基礎数学／生物／危険物資格取得講座／農業土木と水利／基礎英語／組織マネジメント論／ビジネスマナー／土壌肥料演習／食品管理と加工／販売促進力向上

プロジェクト発表会

自らがプロジェクトテーマを設定し、農作物の栽培や家畜を飼育する事により、生産する喜びを体得できます。

1年生 計画発表会 (9月)

2年生 中間検討会 (7月)・実績発表会 (12月)・校内発表会 (12月)

九州地区発表会 (1月)・全国発表会 (2月)

結果とりまとめ 卒業論文概要集・卒業論文

先進農家等体験学習

約20日間 1学年 (10月) 県内の先進農家、地域の優れた農家、農業生産法人等、農業現場での実践的学習

海外農業体験研修

約7日間 2学年 (6月) 海外の農業事情等と研修

就学に要する必要経費

■ 入学考査料: 2,200円

■ 入学金: 5,650円

■ 授業料: 118,800円/年

■ 基本全寮制で給食費、光熱水費、資格取得費、海外研修費など2年間の必要経費

1年目: 約62万円

2年目: 約66万円 (うち海外研修25万円)

(令和4年度入学生実績)

研修部

これからの農業と農村を担う優れた農業者の育成・確保を目的として、農業経営に必要な機械等の操作及び各種資格取得のための研修や新たに農業を志す人に対する知識習得のための研修を実施しています。

就農準備研修

野菜長期コース・野菜中期コース・畜産コース

自営就農及び農業法人への就職を希望する方を対象に、基礎的な野菜栽培管理技術、大家畜飼養管理技術及び、経営管理知識の習得を支援するため各種研修を実施しています。研修期間や研修内容で3つのコースに分けています。

農業機械研修

学生及び研修生を対象とした研修

大型特殊・けん引運転技能向上研修、エンジン分解組立研修、農業機械応用実習、その他資格取得研修

一般研修（農業者を対象）

大型特殊・けん引（農耕車限定）運転技能向上研修



大型特殊運転技能向上研修



視聴覚教室



校内農産物直販所

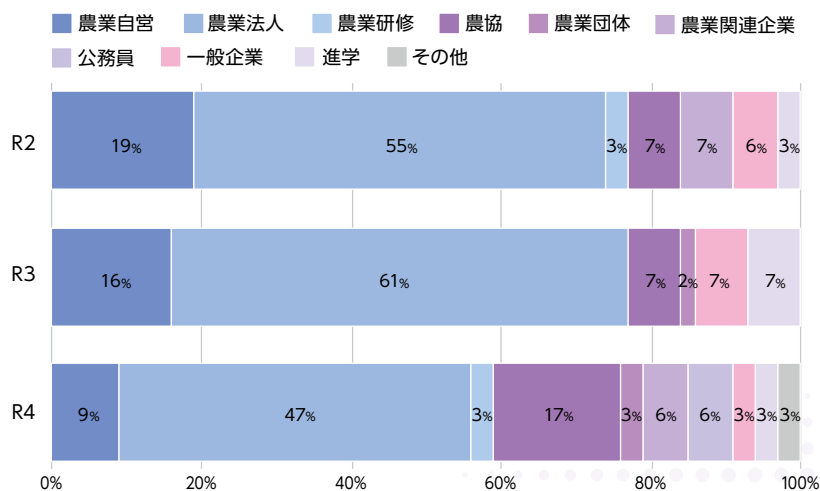


農業機械実習

進路状況

進路先	R2	R3	R4
農業自営	6	7	3
農業法人	17	26	16
農業研修	1	0	1
農協	2	3	6
農業団体	0	1	1
農業関連企業	2	0	2
公務員	0	0	2
一般企業	2	3	1
進学	1	3	1
その他	0	0	1
計	31	43	34

【R2～R4の就職先】



【主な就職先】（敬称略、順不同）

■ 農業法人等

自営就農、株式会社ohana本舗、農事組合法人JOフーズ、農事組合法人中園営農組合、株式会社本川牧場、キングラン株式会社、JA北九州ファーム株式会社、株式会社奥松農園くにさき、有限会社三本松種鶏場、キュウセツAQUA株式会社、株式会社匠牧場、有限会社福田農園、社会福祉法人新友会、株式会社創、JR九州ファーム株式会社、有限会社フラワーうさ、小川香料株式会社、株式会社らいむ工房、名水美人ファクトリー株式会社、農事組合法人グリーンアース、合同会社大塔農産、株式会社中津もぎたてファクトリー、大分佐伯ファーム株式会社、有限会社長谷雄牧場、トゥルーパファーム株式会社、株式会社真玉キャトルファーム、株式会社よこやま大動物病院、有限会社釘宮牧場、株式会社スギモトファーム、やりみず農園、農事組合法人カヤノ農産、株式会社おおやま夢工房、コルディアール大分農場、株式会社リアライズ、株式会社イー・ワン、株式会社アグリハート、有限会社豊後大分有機茶生産組合、FROGSFARM株式会社、株式会社未来農林、株式会社石和田産業、有限会社鈴木養鶏場、株式会社ドリームファーマーズJAPAN

■ 農業団体等

大分県農業協同組合、大分大山町農業協同組合、株式会社大分県畜産公社、公益社団法人農業公社やまくに

■ 農業関連企業

株式会社中九州クボタ、ヤンマーアグリジャパン株式会社、キクチ種苗株式会社、大三ミート産業株式会社

■ 進学

東海大学、愛媛大学、大分高等技術専門学校、タキイ研究農場専門学校、豊後高田市アグリチャレンジスクール

■ 公務員

大分県職員（農業技術員）

キャンパスライフ



4月 入学式



4月 新入生オリエンテーション



5月 農業法人就職相談会



5月 九州地区農業大学校スポーツ交歓大会



6月 農産物直売所「みどりの風」



7月 プロジェクト中間検討会



7月 国内研修



8月 オープンキャンパス



10月 先進農家等体験学習



11月 農大祭



12月 校内プロジェクト意見発表会



10月 県農林水産祭



1月 九州地区プロジェクト意見発表会



1月 先進農業事例研修

資格・免許

卒業生には「**専門士**」及び「**大分県農業士**」の称号が付与されます。
農学部は人事院規則により**短期大学2年制卒業相当**に扱われます。

大型特殊免許 (農耕車限定)	けん引免許 (農耕車限定)	小型車両系建設機械 運転特別教育修了証	フォークリフト 運転技能講習修了証	車両系建設機械(整地等) 運転技能講習修了証
ボイラー取扱 技能講習修了証	ガス溶接 技能講習修了証	アーク溶接 技能講習修了証	日本農業技術検定	全経簿記検定
日本情報処理検定 (表計算1~3級)	大分県農業指導士	危険物取扱者試験 (乙種)	毒劇物取扱責任者	フラワー装飾技能検定
家畜人工授精師免許	家畜商講習修了証	土壤医検定試験		

学生募集

修業年限2年
募集定員60名
寮完備

明るい農業を実践中です。



大分県立農業大学校

〒879-7111 大分県豊後大野市三重町赤嶺2328-1
TEL.0974-22-7581・7582 FAX.0974-22-6387

<https://www.pref.oita.jp/site/140/>

✉ a15230@pref.oita.lg.jp



中九州横断道路 千歳ICより車で約10分
JR豊肥本線 三重町駅下車 徒歩20分

